一般社団法人 日本青果物輸出促進協議会

JAPAN FRUIT AND VEGETABLES
EXPORT PROMOTION COUNCIL

J-FEC.

Japan Fruit and Vegetables Export Promotion Council

団体の概要

概要及び設立時期

日本青果物輸出促進協議会は、**国産青果物とその加工品の輸出促進事業や情報の収集・提供等を通じて、国産青果物等の輸出を促進すること**を目的に、平成27年5月に設立。令和4年11月に、任意団体から一般社団法人に移行。同年12月に、農林水産大臣から**「輸出促進法」に基づく認定農林水産物・食品輸出促進団体に認定**される。

目的

国産青果物及びその加工品の輸出を促進するため、

- ① 国内外での**国産青果物等のPR**
- ② **展示会・セミナー等の実施**
- ③ **海外マーケティング調査**
- ④ **産地間連携及び輸出環境整備等に関する検討会の開催**
- ⑤ **国産青果物等の輸出事業者による輸出活動等の支援**等を実施。

代表者

会長 菱沼 義久

会員

(一社) 青森県りんご対策協議会、(株) アライド コーポレーション、九州農産物通商(株)、Japan potato(有)、JA全農インターナショナル(株)、東京青果(株)、NAX JAPAN(株)、日本園芸農業協同組合連合会、なめがたしおさい農業協同組合、船昌商事(株) 他 **全94会員***

※令和7年8月12日現在

■ 主な取組

産地間連携によるオールジャパンでの需要開拓

- シンガポール、タイ等において、オールジャパンによるプロモーションモデル実証を行い、ジャパンブランドの浸透や国内産地間連携によるオールジャパンの活動を推進

日本産青果物の棚を通年確保し、産地リレーによるジャパンフェアを実施

ストーリーブックを制作・配布し日本産青果物の魅力をアピール

産地リレーの情報をSNSで情報発信

残留農薬規制への対応のため、「台湾向けいちごの輸出に関する勉強会」を開催

台湾の残留農薬基準値に対応した生果実（いちご）の病害虫防除マニュアル

改訂版

農林水産省農産局園芸作物課
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 野菜花き研究部門

■ 主な取組

国内外における商談会の開催

- 販路拡大に向け、輸出事業者と現地バイヤーをマッチングするための商談会や、海外バイヤーの国内産地への招聘を実施

台湾での商談会

海外バイヤーの招聘

メディア等などによる販売促進活動

- 日本産果実マークの認知向上や日本産イメージの定着向上を目指しプロモーションを実施

HELLOKITTY © 2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L652521

WEBサイト、SNS、インフルエンサーの活用やイベントの開催

JAPAN FRUIT AND VEGETABLES EXPORT PROMOTION COUNCIL

輸出ターゲット国のマーケット調査

- 海外の小売店舗で、日本産と競合他国産について、店頭価格、品質等の販売状況を調査

海外小売店における販売の様子

輸出に関する課題解決に向けた実証

- 業界共通の課題である長期安定供給 のため、端境期解消に向けた新産地の育成と複数産地でのリレー出荷を実証

産地間で異なる規格を統一

日本青果物輸出促進協議会に入会しませんか！！！！

入会すると、次のメリットがあります。

★農林水産省が青果物の輸出促進のために実施する**会員向けの補助金を措置**しています。

★会員には**輸出に係る様々な業界の方がおり、幅広いネットワークが活用**できます。

★協議会が行う**輸出拡大のためのイベントに参加**できます。

詳細につきましては、日本青果物輸出促進協議会のホームページをご覧ください。<https://jpfruit-export.jp/>
電話03（3502）3033